



トサボリ

CHARTERED JUNE 5th 1951

5

2016

主題

- クラブ (主題) “ He that would know what shall be, must consider what has been. ”
 「故きを温ねて新しきを知る」 岩原 義則 会長
- 国際 (主題) “ Mission with Faith ”
 「信念のあるミッション (使命・目標)」 ウィチアン・ブーンマパジョン (タイ)
- アジア (主題) “ Through Love, Serve ”
 「愛をもって奉仕をしよう」 エドワード ケーダブリュー オング (シンガポール)
- 西日本区 (主題) “ You can do it! Yes, you can! ”
 「あなたならできる! きっとできる」 遠藤 通寛 (大阪泉北)
- 中西部 (主題) 「和を以て貴しとなす」
 奥田 時夫 (大阪土佐堀)

聖句

できれば、せめてあなたがたはすべての人と平和に暮らしなさい。

ローマの信徒への手紙 12章18節

花咲く大阪で会いました—65周年記念例会に想う—

岩田 晋

65周年記念例会は天候にも恵まれ、無事終えることができた。海外のIBC3クラブも含め、200余名の出席があったことは感謝すべきことであった。「こんな桜の花が咲く大阪で会いましょう」と西日本区のワイズに呼びかける一方、若手と入会10年以内のメンバーを主体に準備は進められた。幾多の試行錯誤を経て、4月2日を迎えた。記念例会の司会・進行も若手が主体になり、歳を重ねたメンバーはサポート役に徹した。城と桜を背景にした記念例会は、きっちり予定の時間に幕を閉じた。出席者のひとりが『ワイズにドブプリ』からは生まれ得ない、土佐堀クラブの新しい潮流を感じたと語った。また、韓国IBCの数名は異口同音に「若さと進行の巧みさが際立っていたが、あの時間の正確さの秘訣は何か」と。反省すべき点もあったが、どうにか及第点を頂ける記念例会ではなかったかと思う。IBCに関して言えば、強く印象に残ったことが数点ある。まずは、三多クラブメネットによる韓国伝統舞踊。舞台上の大きな金屏風を背にして躍動的に踊る姿は日韓交流を象徴するかのような光景であった。また、IBCの面々も河内音頭の列に加わって日本のワイズと一緒に踊りに興じる姿はいかにも楽しそうだった。さらに、台湾と韓国のIBCメンバー同士が親しく談笑する姿は「国境」という言葉を忘れさせてくれた。どんなにIT技術が発達しても「直接会うに如くはなし」である。記念例会は大きな交流の場でもあった。これを書き終えた翌日の夜明け、ケータイ電話が鳴った。熊本地震を知り、安否を気遣う韓国IBCからの電話であった。海の向こうで私達の身を案じるIBCがいる。

5月 例会プログラム

- 日時：2016年5月17日(火) 18:30~20:20
 会場：大阪YMCA会館902号室
 司会：福永勝メン
 担当：B班(丹吾、秋田、工藤、岡野、生地、福永、小坂井)
1. 開会宣言・点鐘 岩原義則 会長
 2. ワイズソング 一 同
 3. ゲスト紹介 司 会 者
 4. 聖句朗読・メッセージ 工藤義正メン
 5. 食前感謝 工藤義正メン
 6. 晩餐と歓談 一 同
 7. ゲストスピーチ
 「YMCAでの学びの経験とネパールでの活動のその後」
 大阪YMCA国際専門学校卒業生・
 公益財団法人PHD協会事務局長 坂西卓郎さま
 8. IBC報告 水口美里メン
 9. ファンドオークション 生地義治メン
- *使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。**
10. インフォメーション 小畠英恵書記
 11. YMCAニュース 小路清一連絡主事
 12. 誕生日・結婚記念日 岩原義則 会長
 13. ニコニコ 司 会 者
 14. YMCAの歌 一 同
 15. 閉会宣言・点鐘 岩原義則 会長

5月の強調テーマ〈LT〉

リーダーシップなくしてリーダーに非ず! クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。そんな機会を有意義に捉える事が、スキルアップであり、ワイズダム拡大の礎です。楽しみましょう!
船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長(京都トップスクラブ)

65周年記念例会

只野 未来

4月

役員会報告

岡野 泰和

桜満開の4月2日 KKR ホテル大阪にて大阪土佐堀クラブ 65周年記念例会が開催されました。

今回4月例会を実施せず、この65周年記念例会を4月例会とし是非とも参加を！と呼びかけました。

結果、200名を超える人数となり大盛況大成功となりました。

今回65周年記念例会を行うにあたって、なぜ65周年なのか。クラブメンバーからも疑問の声がありました。なぜなら60周年を計画する際には在籍していないメンバーが多くいたからです。そんな中、入会10年未満のメンバーが実行委員となりすすめてきた65周年。困難なことに当たることもありました。何事もなく、無事成功することができたのは講演者の蔭山様、河内音頭を演奏していただいた天龍小若丸様とその一門の皆様、参加して下さった皆様、そして何より海外からお越しになったIBCの皆様の支えがあつてこそだと思います。感謝です。

また、土佐堀のメンバー一人一人が役割をこなし、協力しあえ一致団結できたことは素晴らしいと思います。

次の記念例会がどのような形になるかわかりませんが、土佐堀クラブは永久に不滅です！

日時：2016年4月26日（火）18：30～20：30

場所：奥田ビル3階

出席者：岩原会長、岩田、岡野、奥田、工藤、小路、丹吾、永井、福島、水口

報告事項

1. 4月例会

[4月2日（土）11:00～15:00 KKR ホテル大阪]

例会担当C班 出席者：メン18名、メネット5名、コメント2名、ゲスト0名・ビジター0名 メーキャップ0名、出席率18/18=100%、ココ：0円/64,490円、トスファント：0円/90,430円

2. IBC交流活動について

3. 「六甲山へ集まろう」Yサ・ユース事業

[4月16日（土）10:00～20:00 六甲山YMCA]

4. 4月例会に代わる次期役員によるクラブ研修会報告

5. 4月会計報告

協議事項

1. 65周年実行委員会 拡大実行委員会評価会の開催の件
5月10日（火）18:00～

2. 5月例会

[5月17日（火）18:30～20:20 大阪YMCA会館]

3. 6月例会でのBF代表受け入れの件

4. 次期役員選定など協議

5. うなぎの森

実行委員会 植樹祭

[5月8日（日）]

6. OY I Sスクールフェスティバル参加について

[5月21日（土）]

ラッフル券販売、アイスクリーム販売出店

7. 西日本区大会・国際大会の参加について

8. 次期役員によるクラブ研修会

[5月10日（火）18:30～20:30 大阪YMCA会館]

9. 熊本地震の募金活動について

10. 中西部合同新年会のホストの件



記念例会・集合写真！

[Report]

第4回中西部評議会報告

平成28年4月23日（土）14:00～、中西部第4回評議会が開催されました。協議事項として、第3回評議会議事録承認の件（第1号）の他、中西部合同新年会収支報告・余剰金24,494円をHH国際キャンプ支援金として献金（第2号）、各事業委員勉強会（H28.7.30 15:30-17:00、第1回評議会終了後）（第3号）、「六甲山YMCAへ集まろう」（H28.4.16開催）での募金22,300円を平成28年熊本地震支援への承認（第4号）、中西部メネット会残金をうなぎの森事業に寄付（第5号）が決議されました。報告事項としては、うなぎの森植樹祭の具体的なプログラム（H28.5.8）が決まりました。また、大阪YMCAから熊本地震支援の要請もありました。（岩原義則記）

65周年記念例会参加お礼

会長 岩原義則

平成28年4月2日（土）天候と桜の機嫌に恵まれ、滞り無く65周年記念例会を開催することができました。おもえば、皆様方からの、え？まだ2年後じゃん。などの声にもめげず、いろいろな会合などにも参加させて頂きました。

65周年例会の話題をもちかけることで、たくさんの方々にお会いし沢山のアドバイス、激励、助言 etc をお聞かせ頂きました。これ自体、65周年記念例会の一成果であり、大きな財産となりました。65周年記念例会が終わってひとまずホッとしているところですが、次は、おそらく70周年記念例会を開催する運びとなっています。これら大きな財産を糧に我が土佐堀クラブは再び走り出します。まずは、IBCも含め参加して頂いたすべての皆様、御協力・御尽力いただいたすべての皆様に対して、実行委員会一同、そして、土佐堀クラブ一同、ここに感謝申し上げます。ありがとうございました！

[International Brother Clubs]

花の下、集まり散じて -IBCナイト-

65周年記念例会を終え、ホテルの真向かいにある大阪城公園に足を運ぶと、そこは見渡す限り、満開の桜の雲海でした。IBCナイト会場へ向かう面々は、乱舞する桜の花に圧倒されたかのような面持ちで歓声を上げ、花を眺め眺めつ写真を撮るのに余念がありません。桜の雲を突き抜けたところにある居酒屋がIBCナイトの会場でした。IBCの面々は「興奮覚めやらぬ」といった表情です。桜花のなせるわざでしょうか。

土佐堀クラブからIBC各クラブへ、そして各IBCクラブからプレゼント贈呈があり、続いて全員揃って乾杯です。土佐堀クラブの岩原会長を挟んで、ハンバットクラブの金会長、台北セントラルクラブの胡会長、済州三多クラブの李会長も声高らかに「カンパ〜イ!」「乎乾啦!」「위하여~!」です。そして、三多、台北セントラルクラブ、ハンバットの順に帰国されました。こうした形で次回お会いできるのはいつのことでしょうか。

またお会いしましょうね、IBCのみなさん (岩田晋 記)



上写真：カンパ〜イ!

左から

ハンバットクラブ 金会長

台北セントラルクラブ 胡会長

大阪土佐堀クラブ 岩原会長

済州三多クラブ 李会長

シリーズ「私の〇〇年前」⑮ (会員リレーエッセイ)

私と25年前

中川 雅世

今から半分の頃の年齢ですと、20代半ばから後半の頃となります。あれから、私はハワイ大学大学院、就職、結婚、子育てと、大きな変化の後、今に至っています。ですから、25年ほど前なんて、あれは恐竜時代かと思うぐらい、遠い昔のように感じてしまいます。あの頃の私は、今お母さんをやって毎日毎日子供たちにガミガミ言ってる姿なんて想像できなかったですね。

26歳、アメリカのカンザス大学大学院を卒業して日本に帰ってきた私は、修士号を片手に意気揚々と・・・なんて気持ちは全くありませんでした。真っ暗闇の気持ちの中、手探りで就職先を探しました。日本の大学卒業後、就職活動など経験しないまま大学院に進んだ私は、まさにパラサイトシンドローム。とりあえず得た仕事は、ECCの英会話講師。それからP&Gでのファイナンス部の仕事、カルティエジャパンの営業と流れていきました。カルティエでの仕事は、大変でしたが、学ばせていただきました。デューティーフリー部で、名古屋と大阪の空港を1人で任され、香港への出張もよく行っていました。ところが、とたんに湾岸戦争。売上がガクッと落ち、フランス人の上司から責められ続け、湾岸戦争は私の責任かー!と国際電話でどなり合う毎日でした。

でも、私生活は大変充実しておりました。前からやってみたかったヨット。ワイズメンであった父の勧めで、大阪西YMCAのヨットクラブの門を叩いたのです。その時出会った工藤さん、只野さんはじめ、ヨットクラブの仲間は今でも大切な大切な私の宝物です。



[YMCA&Youth]

六甲山YMCAに集まろう

熊本地震のニュースに心配しつつ、六甲山Yに中西部ほか六甲部、阪和部のワイズメン、大阪YのHHキャンプリーダーやアジアからの留学生を含め総勢78名が集まった。

吉田Yサ主査の呼びかけで中西部事業として六甲山Yの施設整備を大勢の協力を頂き実施された。数年分の落葉や枝の清掃、防錆剤塗りなど結構ハードな作業で、ひと段落したのを機会に少し早めに切り上げ、落ち葉で焼き芋大会、その味は甘くホクホク、懐かしい味でした。そのあとは六甲名物の肉、魚介などボリューム満点のバーベキューを楽しみました。

土佐堀からの参加は岩田さん、奥田さん、丹吾さん、工藤。すべての参加者の皆さまお疲れ様でした。これを機会に次年度も六甲山Yボランティアワークを継続していこうという気運を感じながら下山しました。
(工藤義正記)



[Report]

次期役員によるクラブ研修会報告

4月19日(火)、次期会長丹吾礼さん召集の元、クラブ次期研修会を開催しました。4月2日(土)に65周年記念例会を行ったため、今回は例会ではなく、研修会となりました。まず驚いたのは、この研修会への参加率の高さです。メンバーの3/4以上が参加していました。例会日の代わりとはいえ、皆さんの意識の高さが伺えました。

もうひとつ驚いたのは、次期会長・主査研修会で共有された内容が、奥田メンの協力もあって、冊子になって出てきたことです。そこには新年度次期会長の活動方針、西日本区理事方針、各事業主任の方針などが盛り込まれていて、参加者全員で共有しました。ロースターの青色のページも確認しました。中でも入会間もない大井メンが「国際憲法とガイドライン」の原文と訳文のニュアンスの違いに言及されたことには、驚きを隠せませんでした。メンバーのみなさんが活発に議論され、次年度への準備が着々と進められていました。65周年の節目を超え、あらたな一年にむけてクラブの活動が盛り上がるのが期待されます。
(秋田正人記)

YMCAニュース

■第277回大阪YMCA早天祈祷会

日時：5月20日(金) 7:30～8:30

場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

証し：川口 彰範さん (YMCA学院高等学校 スタッフ)

☆熊本地震緊急支援募金

(期間：4月18日～6月30日)

4月14日から熊本県、大分県で連発している地震災害からの復興のため、YMCAでは全国からスタッフを派遣し、熊本Yの協力の下、避難所の運営、物資支援などの支援活動を実施しています。1日も早い復興のため、皆様からのご支援・ご協力をお願い致します。

5月例会のご案内

YMCAでの学びの経験とネパールでの活動のその後
大阪YMCA 国際専門学校卒業生で、公益財団法人PHD協会事務局長坂西卓郎さまを講師にお招きし、1年前のネパール地震での活動についてお話しして頂きます。

▽5月の予定

8日(日)ワイズの森づくり・うなぎの森	高槻市
10日(火)65周年評価会・クラブ研修会(18:00～20:30)	土佐堀YMCA
17日(火)クラブ例会(18:30～)	土佐堀YMCA
21日(土)OYISフェスティバル	
24日(火)第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
24日(火)ブリテン委員会(19:30～)	奥田事務所

▽6月の予定

4日(土)大阪YMCA創立記念礼拝(予定)	土佐堀YMCA
21日(火)クラブ例会(18:30～)	土佐堀YMCA
25日(土)西日本区大会	
26日(日)西日本区大会	
28日(火)第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
28日(火)ブリテン委員会(19:30～)	奥田事務所

▽5月のお誕生日

26日 福永 稔子 小路 久美子 29日 岩田 千代

▽5月の結婚記念日

5日 16日 福島 真一・節子

<今月の題字写真> ボタン (牡丹)

中国が原産の牡丹の花は、日本をはじめとしたアジア地域では、古くから「花の王様」と呼ばれて親しまれてきました。屋上に咲く牡丹は10年くらい前に購入し毎年大輪の花を咲かせてくれます。
(撮影・文 奥田時夫)

4月例会出席者数

メンバー	18名
広義・功労会員	2名
メネット	5名
コメット	2名
ビジタ・ゲスト	177名
出席者合計	204名

4月例会出席率

会員例会出席者	20名
メーキャップ	0名
合計	20名
現会員数	21名
出席率対象数	18名
出席率	100%

B F

切手	0pt
現金	0pt
今期合計	0pt

ニコニコ

4月分	0円
今期合計	64,490円

TOS ファンド

4月分	0円
今期累計	90,430円
残高合計	1,346,365円